平成 23 年度標準部会 ISO/TC 214 昇降式作業台委員会議事要旨

１．日　　時　平成２３年８月５日（金）　１３：３０～１６：３０
２．場　　所　機械振興会館２階 201-2　協会Ｂ会議室
３．出 席 者　計５名（敬称略）
　委員長　　落合富士夫（アイチコーポレーション）
　委　員　　多田　毅（タダノ）、内藤　智男（経済産業省、オブザーバ）
　事務局　　小倉　公彦、西脇　徹郎（日本建設機械化協会）

４．議事

1) ISO 16368「高所作業車－設計計算、安全要求事項及び試験方法」のJIS化について
　①まだ、JIS原案作成委員会の委員が確定できていない。
　　使用者側と生産者側が同一人数の原則があり、少量生産のメーカ、一部輸入業者などの意向が確認できていないので、委員会組織にもう少し時間がかかる見込み。
　　農業機械工業会などにあたり、早急に確定する必要あり。【事務局】
　②JIS化草案（ISO対訳）の内容（ISO対訳）については、附属書が未完、これから完成。
　　内容については、型式認証等の言葉は現実に合わせないとまずい。
　　果樹園用を適用範囲に含めるべきか、いずれにしても委員会発足後、農業機械工業会のご意見に基づき検討要。

3) ISO 18893（高所作業車－安全原則、検査、保守及び運転）改正新業務項目提案について
　9/23が投票期限
　メーカの取扱説明書の実体と確認する必要あり。【アイチ､タダノ：～9/1週】

4) ISO 18878（高所作業車－運転員の教育）改正CD（委員会原案）について
　9/23が投票期限
　（文書の）保管期限等、国内法と矛盾あるのでは。
　講習の修了証について違いはないのか確認を願う。

5) ISO 16653-1（高所作業車－特別仕様に関する設計、計算、安全要求事項及び試験方法－第1部：保護柵開閉式高所作業車）SR（定期的見直し）について
　9/15期限
　一般より速度を遅く抑える要求事項あり、実態で問題の有無を確認要。

6) ISO/TC 214/WG 2のMast climbing transport platforms（マスト昇降式運搬台？）に関する検討開始について
　国内法令上の扱いでは仮設の工事用エレベータが対応する場合は､クレーン協会の取扱い
　建築生産機械技術委員会の見解を確認する。又、厚生労働省の意見を確認する。

以　　上